



경기남부해바라기센터(거점)

희망

경기지방경찰청

여성가족부 지원
아주대학교병원

京畿南部へバラギ(or ひまわり)センター(拠点)は、**姓暴力・家庭内暴力・姓売買被害者を支援する専門機関**であります。

本センターは、女性家族省と、京畿道・京畿地方警察庁、亞洲大学病院との4者協約の機関であり、姓暴力・家庭内暴力・姓売買被害者に対して365日24時間相談、医療、法律、捜査支援をワン・ストップ(One-Stop)で提供することによって、被害者の危機状況に対処できるように支援し、また再被害を予防しています。

19歳未満の姓暴力被害に遭った児童・青少年や知的障害者、介入が必要とされる成人などに対して、医学的診断及び評価、治療、事件捜査、法律支援サービス、支持体系としての家族機能強化のための相談サービスなどを統合的に提供します。

また、支援サービスの標準化や被害者支援のための研究及び治療プログラムの研究、開発、適用などの拠点機能をも担当しています。



경기남부해바라기센터(거점)



여성가족부 지원

支援内容

危機支援(1館)

- 相談支援

24時間事例受付、事例支援、地域社会連携

- 捜査支援

女性警察官24時間常駐、証拠物採取

被害者陳述調書作成及び陳述録画、無料法律救助支援

- 医療支援

24時間応急診療及び外傷治療、応急キット(証拠採取)

診断及び所見書発給、精神健康医学科、産婦人科など診療

外部の医療機関と連携



경기남부해바라기센터(거점)



여성가족부 지원

支援内容

持続支援(2館)

- 相談支援
面談調査、法律モニターリング、性教育
- 医療支援
小児精神科専門医の診療
- 心理支援
臨床心理評価
心理治療(CBT, EMDR治療的性教育 など)



경기남부해바라기센터(거점)



여성가족부 지원

支援内容

拠点機能(3館)

- 性暴力被害者関連研究開発(R & D)ハブ
- 統合支援センター寄贈の標準モデル運営
- 重大な被害事例に対する医療・臨床支援
- 統合支援センターの医療・臨床分野及び従事者力量強化支援
- 教育・実習期間としての役割及びスーパービジョンを提供